

IV. 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券については、総平均法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……………定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金……………期末時に自己都合退職したと仮定した場合の要支給額で計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	40,428,500円	56,000円	0円	40,484,500円
国債	109,803,500円	0円	56,000円	109,747,500円
地方債	49,768,000円	0円	0円	49,768,000円
小計	200,000,000円	56,000円	56,000円	200,000,000円
特定資産				
退職給付引当資産	4,911,000円	1,388,200円	0円	6,299,200円
減価償却引当資産	8,081,471円	493,639円	0円	8,575,110円
小計	12,992,471円	1,881,839円	0円	14,874,310円
合 計	212,992,471円	1,937,839円	56,000円	214,874,310円

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	40,484,500円	(40,484,500円)	(0円)	—
国債	109,747,500円	(109,747,500円)	(0円)	—
地方債	49,768,000円	(49,768,000円)	(0円)	—
小計	200,000,000円	(200,000,000円)	(0円)	
特定資産				
退職給付引当資産	6,299,200円	—	(0円)	(6,299,200円)
減価償却引当資産	8,575,110円	(0円)	(8,575,110円)	—
小計	14,874,310円	(0円)	(8,575,110円)	(6,299,200円)
合計	214,874,310円	(200,000,000円)	(8,575,110円)	(6,299,200円)

5. 担保に供している資産

該当なし。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	9,480,835円	8,575,110円	905,725円
合計	9,480,835円	8,575,110円	905,725円

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし。

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
国 債			
第244回利付国債	29,839,500円	30,396,000円	556,500円
第246回利付国債	30,000,000円	30,179,400円	179,400円
第79回国債	49,908,000円	49,885,000円	△23,000円
地 方 債			
東京都公募公債	49,768,000円	49,930,000円	162,000円
合 計	159,515,500円	160,390,400円	874,900円

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当期増加額	当期減少額	当期末 残 高	貸借対照 表上の記 載区分
補助金 北区補助金	東京都 北 区	0円	258,262,860円	258,262,860円	0円	—
民間助成金						
文化団体助成	日本芸術 文化振興会	0円	6,000,000円	6,000,000円	0円	—
文化団体助成	地域創造	0円	4,400,000円	4,400,000円	0円	—
文化団体助成	花王芸術 科学財団	0円	700,000円	700,000円	0円	—
文化団体助成	三菱UFJ信託 芸術文化財団	0円	700,000円	700,000円	0円	—
文化団体助成	マニピュラ アソシエーション	0円	1,000,000円	1,000,000円	0円	—
協賛金 メセナ企業等 協賛	協賛企業	0円	3,620,000円	3,620,000円	0円	—
合 計		0円	274,682,860円	274,682,860円	0円	

1 1. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額 基本財産受取利息の振替額	1,346,348円
合 計	1,346,348円

1 2. 関連当事者との取引の内容

該当なし。